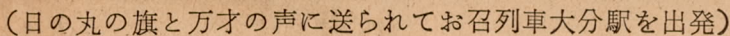


大分市報

一大分市政だより
 七時半から、ラジオ
 大分で放送されます
 このタイムは市から
 のお知らせや、皆様
 万の声が発送される
 番組です。家中楽し
 くお聞き下さい。

いついつまでもお達者で

四月七日から三日間にわたる両陛下のご巡幸も、八日香雪湖畔の植樹祭をヤマに、九日は高崎山のご視察で、楽しい一ときをお過ごしになったあと、沿道を埋めた数万市民の見送る中を大々凱奏のお召列車で、次の予定地宮崎市へおたのになりました。この三日間皆様からの心からの協力で、無事巡幸日程中の行事を終ることができました事を、厚くお礼申し上げます。また両陛下をお送りでご巡幸になれるなか、これから後またとないことだと感われますので、ここに今一度皆様の心のカメラをのぞき、両陛下三日間巡幸の思い出を静かにふりかえつてみることにしましょう。



二月末現在

世帯数 二四、六〇九世帯
総人口 一一四、九〇三人
男 五五、五六六人
女 五九、三三七人
戸数 二〇、七六五戸
なお面積は六四・九三五平方
方呎で、一平方方呎当りの人
口は、約一七七〇人です。

合図に、菊花の紋章一しお餅やかなお鳥車が、新田西駅舎の立並ぶ番ホムに到着したのは、午後二時三十分、ききすしてホムと開札口に詰めかけた数千の奉迎者から万才、万才の声が湧き起つた。

「森」を作っていたので、面壁下になり、杉田三本つを「森の字」にかけたが、お植えになりました。これが終ると全園から集まった会場の五千人は、十町歩の原野にさつと散らばって一せいに植樹、これまで枯草なびく原野はみ

知事、益谷国土緑化推進委員長な

希望ではその時千人分のカレー

味深く驚いたら、藤井「三世の栄養状況は」とし

面壁になったので、校長は

森舞臺歌表を指して説明申し上げ

した。

館では森田雄先生が、六年

の介添で、自ら山クワをお取り

になり、杉田三本つを「森の字

三本つをつを「森の字

にかけたが、お植えになりました。

これが終ると全園から集ま

った会場の五千人は、十町歩の原

野にさつと散らばって一せいに植

樹、これまで枯草なびく原野はみ

るみるうちに緑の野に変わり、感激

時、すでに東西のサルが、花生を一粒一粒つまみ出すなど、突下をお出迎え、上田市長の先導でに上手な先導ふりでした。天皇陛下な傾斜の石段をゆつゝりお登り下も上田市長から落花生をお受取りなりました。上田市長はむらがりになり、それを更に皇后陛下にサールを散らさないため、ふくれおわけして、自らエサをおやりになーニング・スポンから、落花になりました。

カメラマンの放列に面下ともニコニコと会釈をされましたがサルはそんなことと面下で天からエサをもらふことに懸念で、皇陛下のお手を握つたり、皇陛下のオーバーのすそを引張るなどタダツツぶりを発揮、中でも一匹の子サルのときは最后

車窓をとおして阿波下の、お手を
かざすニコニコとしたお顔が、打
振る旗波の間からチラチラと見え
る。二〇秒の停車後、お吉列車は
鶴崎市へと向いました。

○：鶴崎市では数万の市民が駅頭
や沿道を埋め、阿波は佳文化學
鶴崎工場をこの視察はなすが、同
工場内お野立所では、木下知事が
鶴崎、大分臨海工業地帯の構想に
ついての説明申し上げ、午後三時十
五分同所をたつて、大分市揚場町
小学校の奉迎場、向いました。こ

二一
しき
れ
い
る
て
な
切
切
て
山
○

組の社会科の授業をしいまの万才の声が、湖畔をとりまく山々になましていつまでも消えま

たが、天皇陛下は同館を出る

る時「図書館は何時も使つて

るの」「週開との位使用す

るの」「本は貸出しはすなう

けるの」「さ細かくお尋ねに

最後「学校教育は大

ですから、生懸命努力は大

に」と申されました。そし

て午後四時八分同校出発、白雲

荘へお帰りになされました。

七日午後四時半からは県体育

徳川国史館緑化推進委員会副

会が別荘段下にお着になつた

・上 七日、県体育館における植樹祭
祭。・下左 志高湖畔の植栽地入口
過のお車。・下右 温泉熱研究所で
キリシマをご覧になる両陛下。

陛下の肩の上に飛乗り、そのため陛下の召されたオーバーが汚れるなと陛下もお顔をすされてお笑いになりました。これまでもなにかとおもしろい両陛下もこの山で、たいへんなごちやなおくつろぎの様子でした。

両陛下が宮せ湯かけお帰りになられるとき、「ただ今零匹」の作案、火野葦平氏の前にたどりまゝ天皇陛下から「しはらく、褒りもないか」とお言葉をかけられました。火野氏は昨年四月皇居で行わ

の間に、この池に遊んでゐた。お母さまは、
で埋まり、ちよと道の両側に、
二すじの旗を花にベルトを敷いたよ
うでした。この人垣も市内に入る
と更に多く、特に県庁前から市役
所前にかけては、それぞ立錫（たてしやく）へ送合唱（そうごう）、陸上自衛隊西部方面營
すいの余趣もない人でした。
○：荷馬町小学校ではお車の到着
と同時に、同校掛機から荘重な
「君が代」のメロニーが流れて
きました。両陛下が校庭に現れる
や一瞬奉迎場は旗の波が帯の
ように揺れ、感激と感喜の声が方
才・方才となつて繰返のように湧た
く。先導の由中長もちょうと緊
張した面持ち。同校では春日市教
育長が、教育施設について説明
申し上げた後、藤井校長の案内で給
食室、図書館とご観察になられま
え。こでの両陛下は、木下

め一般士余人が参加して植樹
祭の前夜祭が盛大に行われまし
た。市民緑化、林業労働者の表彰
と、川田正子、岡孝子、NHK放
送合唱団、陸上自衛隊西部方面營
楽隊などによる、多彩な行事が行
われました。

○：八日は前十時十分白雲山荘
御出発。国立園保善所をご視察

A black and white photograph showing a large crowd of people gathered on a hillside, looking down at a large, dark, rectangular object, possibly a vehicle or structure, which is the focus of their attention. The background shows a hilly landscape.

バカに愛方難詰を問ひたす。おとぎの話を聞かされたことがあり、天皇陛下のお話をその時のご記憶を思い出されたのでしよう。

高崎山ではご視察の二〇分間を少し経過するほどのご視察で、サトルも最後まで両陛下の側を離れず百段下まで教団の子サトルがお見送りをするほどでした。こうして両陛下がお車で園内をでられるともなく、この山に低くおちた雨雲は小雨に変わり、折柄満開の桜の花を散らしたはじめました。

かくして三日間にはたした両陛下のご巡幸も、無事にご終了し、市民は両陛下のご無事を祈りする中にお召列車は雲低くたちこめた大分駅をあとに、日岡路へとお立ちになりました。

空腹は最上の策

サル寄せかくて成功

立寄り「必らずサルを出す秘策を
わねるよう」に命じました。山で
は数名の保員が、水原氏を囲んで
考え出した秘策は、エサをへら
して空腹戦術をとることにきめい
は、実にゆるやかで、引揚位置も
寄せ場近くの稜線内にきていたの
で、保員は山に腰を下しやれやれ
と、妻の量をへらすと同時に案内
寄せ場に近い、太谷を中心に右の
朝六時に保員は部署につき、朝
モヤをついて山の偵察をした。と
ころがすでに四、五〇匹のサルは
は、実にはゆるやかで、引揚位置も
寄せ場近くの稜線内にきていたの
で、保員は山に腰を下しやれやれ



ることのできない悪い出となること
とでしよう。

市當舖公益質舖

○貸付内容

一口三千円で一世帯一万五千円、利子は月三分、貸付期間は四ヶ月です。

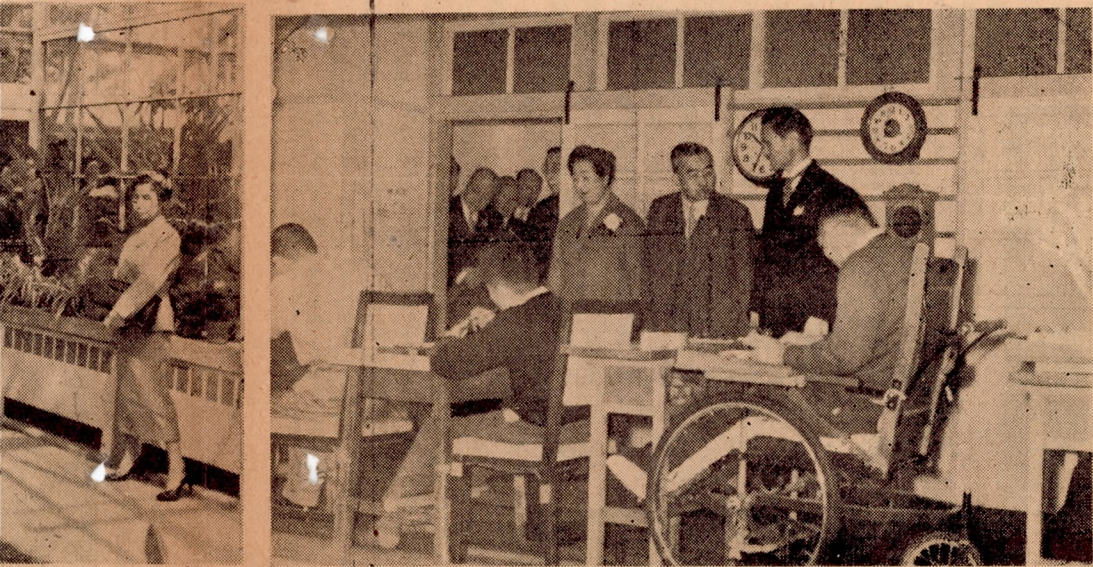
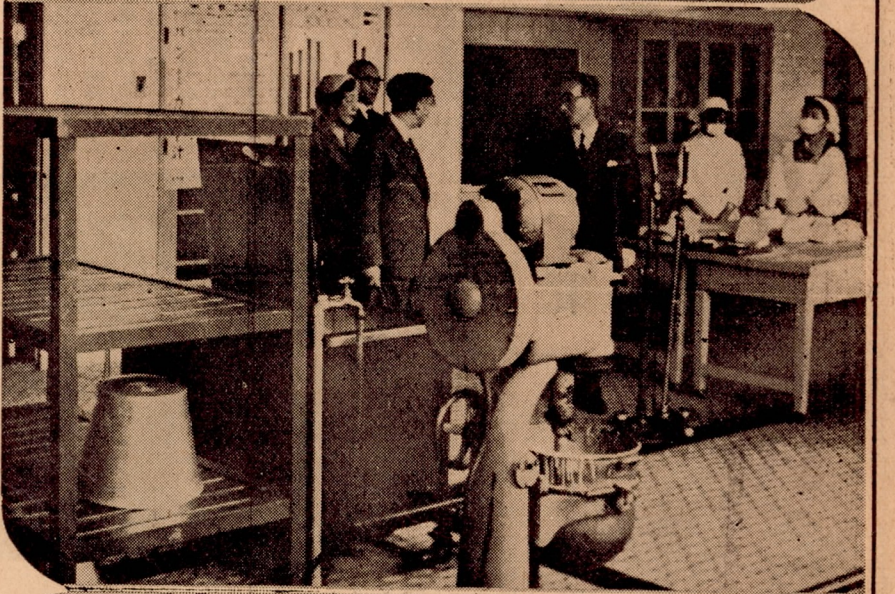
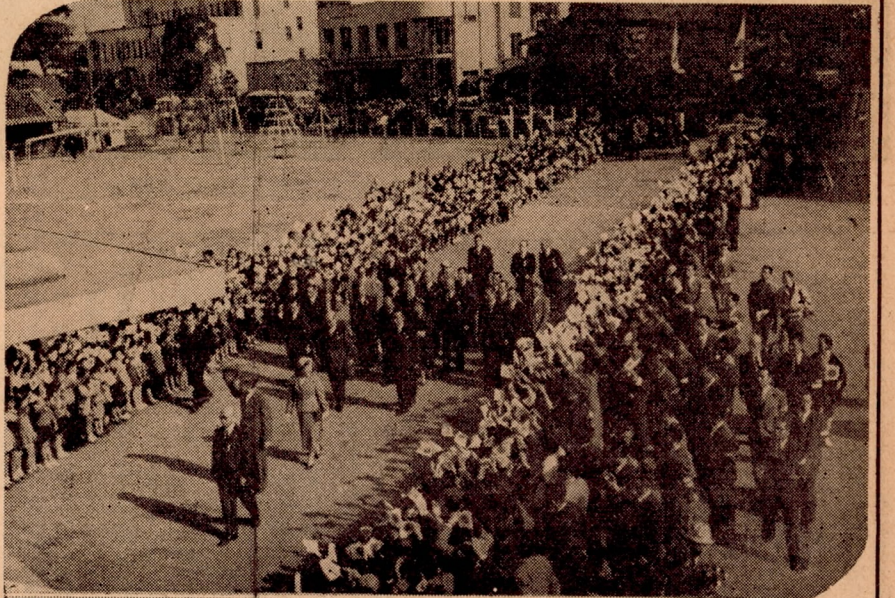
○場 所：西新町県立病院前で、貸付資格は大分市に居住するもの。

○注意…入質の時は質物が必要で、資金は豊富にありますのでご利用下さい。
但し日曜、祭日は休業、土曜日は半休です。



第一日

〔写真説明〕 上から
。荷揚小学校にお着になられた両
陛下、ご先導は上田大分市長。
。荷揚小学校児童の歓迎に帽子を
振つて応えられる両陛下下。
。荷揚小学校の給食室をご覧にな
る両陛下下。
。荷揚小学校図書室で社会科の勉
強をご覧になる両陛下下。



第二日

〔写真説明〕
。上：志高湖畔植栽地における
天皇陛下のお手植え、介添は木
下県知事。
。中左：大分県温泉熱利用農業研
究所の温室でバナナの木をご覧
になる両陛下下。
。中右：別府保養所の作業場を御
視察になる両陛下下。
。下：別府整肢園の肢体不自由
児の病棟をご視察になる両陛下下。





第三日

〔写真説明〕。上：高崎山のお猿に声をあげてお笑いになる皇后陛下下。中左：高崎山石段の下にお着きになられ両陛下下。中右：上田市長のさしたす落花生に寄つてくる猿をご覧になる両陛下下。中：猿寄せ場でお猿をご覧になる両陛下下。下右：駅前広場をお通りになる陛下の車。下左：新駅舎を通りお召列車にむかわれる両陛下下。



奉 迎

寫 眞 特 集

